





最初に

 このソフトのおもしろいのはね、1つのメニューだけでいろいろなことのできちゃうの。いろいろな道具があって、そのたびに工具箱から探して取り出していたんじゃ、めんどくせえよ。だから取り出す道具が極力少ないってすっごく使いやすいのよ。ここでは「直線」の「コンビ」メニューを中心に階段を描いてみるわね。

まず図面の中で使ってるマウスの説明をします。

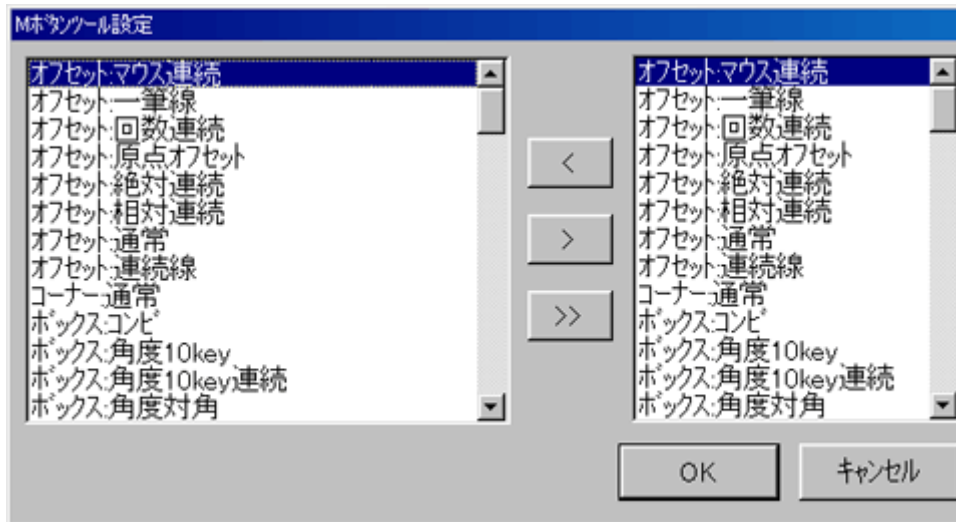
 左ボタン

 真ん中ボタン (ミドルボタン)

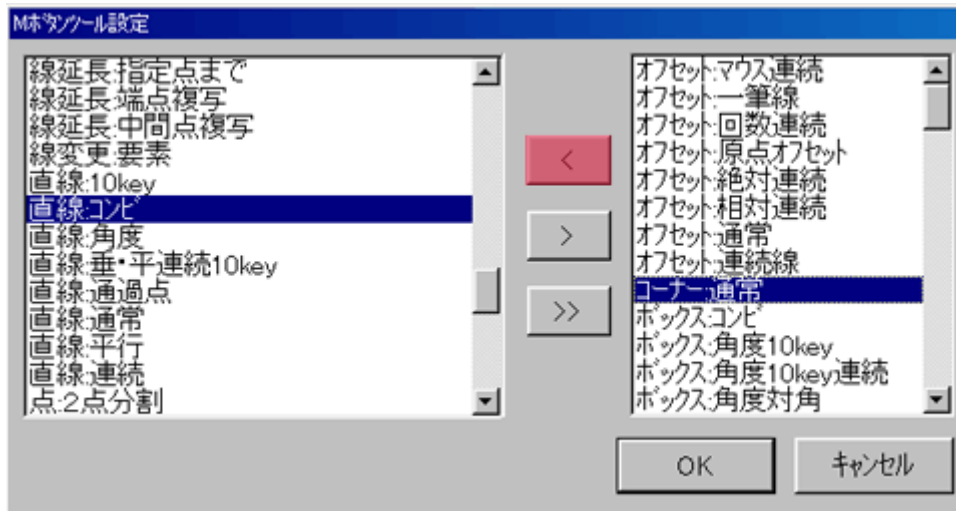
 右ボタン

次に「Mボタンツール設定」を行います。これはメニューとメニューをミドルボタンで切り替えられるように設定をするコマンドです。

1. ファンクションキーの9 (F9)を押します。次のダイアログが表示されます。



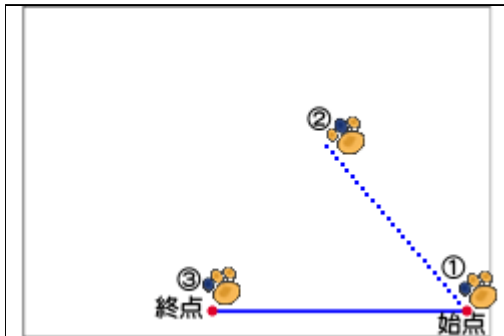
2. 左側から「直線:コンビ」を、右側から「コーナー:通常」を選択し、「<」を指示します。



これで「直線:コンビ」と「コーナー」がミドルボタンで切り替えが可能になりました。

では始めましょう!

基準線となる水平線を描く



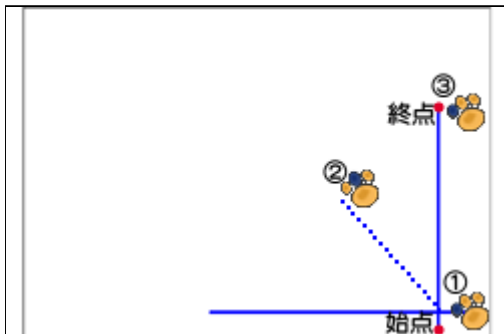
1. 水平線の始点を左ボタンで押します。
2. 角度フリーのラバーバンドが表示されます。
3. ミドルボタンを押します。
4. 水平/垂直のラバーバンドが表示されます。
5. 終点を左ボタンで押します。



間違えたら「[」キーを押してね。

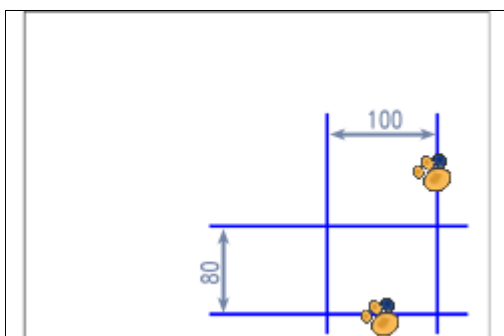


基準線となる垂直線を描く



1. 垂直線の始点を左ボタンで押します。
2. 角度フリーのラバーバンドが表示されます。
3. ミドルボタンを押します。
4. 水平/垂直のラバーバンドが表示されます。
5. 終点を左ボタンで押します。

距離をとる



1. 垂直線を右ボタンで指示します。



このとき、交点や端点の近くを指示しないようにね！

2. オフセット距離を10keyより「100」を入力します。

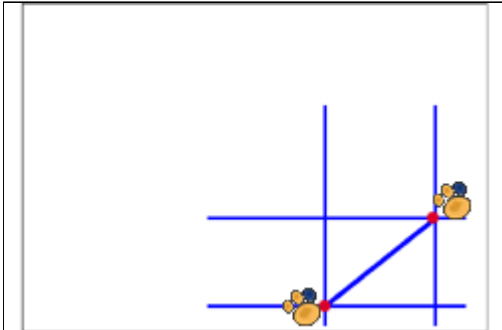


10keyで入力した場合、「どちら側？」と聞いてきますので、対象線に対し、どっちにおくか指示します。

3. 左側を指示します。

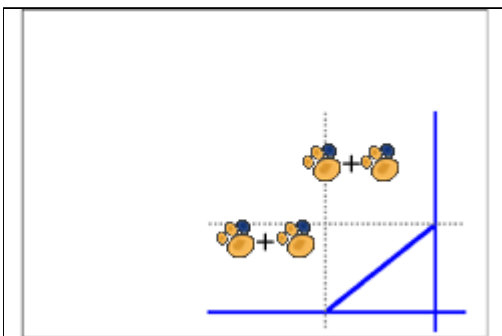
4. 同じように水平線を**右ボタン**で指示します。
5. オフセット距離を10keyより 80 入力し、上側を指示します。

### 2点を結ぶ




1. 図で示した赤丸の交点を**右ボタン**で指示します。
2. 角度フリーのラバーバンドが表示されます。
3. もう一方の交点も**右ボタン**で指示します。

### 線を消す

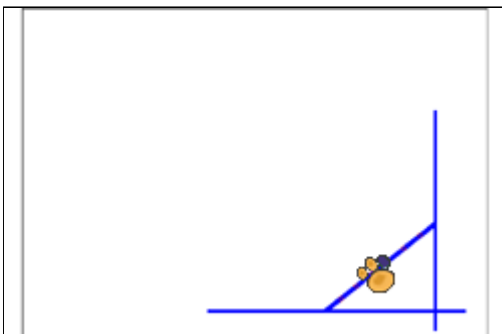


1. 左図点線を**右ボタンダブルクリック**します。


 同じ様に円も文字も右ダブルクリックすると消えますよ。

2. もう一方の線も同じように**右ボタンダブルクリック**します。

### 割込機能で点を打つ




1. キーボードから**ファンクションキー 6 (F6)**を押します。

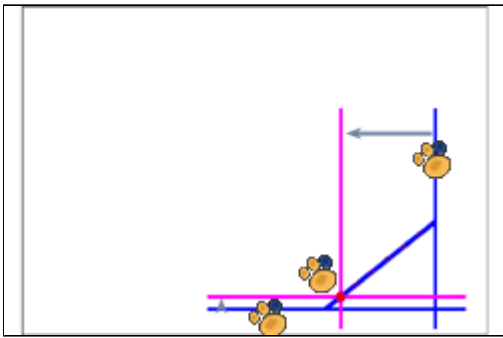
 点コンビメニューに割り付けられているのよ。ファンクションキーではなく、**端点か交点を右ボタンダブルクリック**でも点コンビの割込になります。

2. 斜線を**右ボタン**で指示します。
3. キーボードより分割数を「7」と入力します。

### 階段のステップの基準線

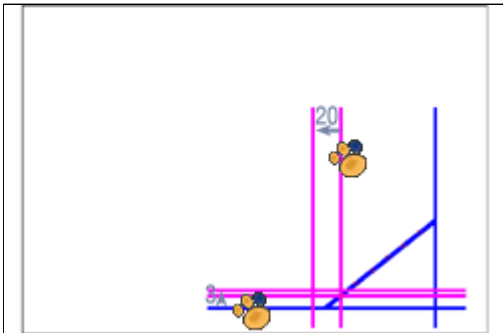
 線色を変えて気分一新！(そのままでOK)  
よく使うペンタイプは登録しておくともっと使いやすいです。  
登録方法は、Helpを見て下さいね。

1. 垂直線を**右ボタン**で指示します。



2. オフセットのラバーバンドが表示されます。
3. マウスで先ほど表示された点の位置に**右ボタン**で指示します。
4. 水平線も同様に**右ボタン**で指示し、同じ点にオフセットします。

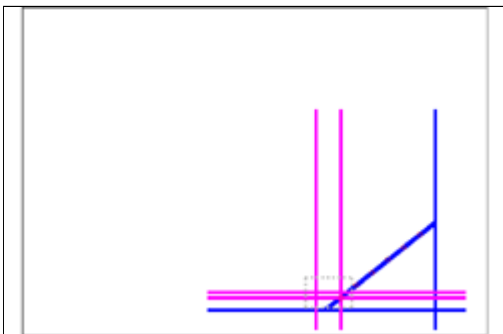
ステップの幅と厚み



基準線からステップの幅、高さを入力します。

1. ピンクの垂直線を**右ボタン**で指示します。
2. 10keyより幅「20」を入力し、左側を指示します。
3. 同様にピンクの水平線を**右ボタン**で指示します。
4. 10keyより厚み「5」を入力し、上側を指示します。

拡大する



線が込み入ってきたので点線内を拡大します。

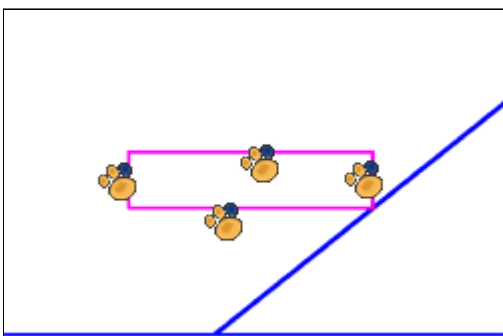
1. キーボードからスペースキーを押します。
2. 拡大の始点 (点線頂点) を**左ボタン**で指示します。



ここで間違えたときは**右ボタン**を押してね。

3. 拡大の終点を**左ボタン**で指示します。

ステップを成形する



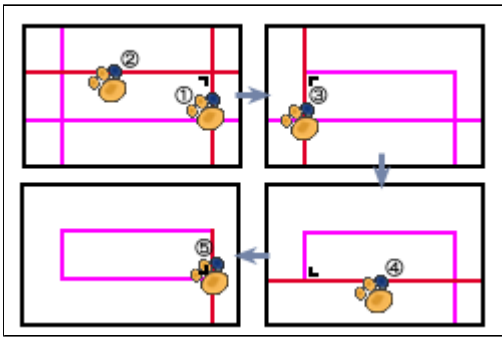
コーナーを使って、いま置いた線を四角にしちゃいます。  
**ミドルボタン**を押してメニューを「コーナー」にしてください。  
 これが最初に設定したMボタンツール。

1. 図の線上を**右ボタン**で順に指示していきます。

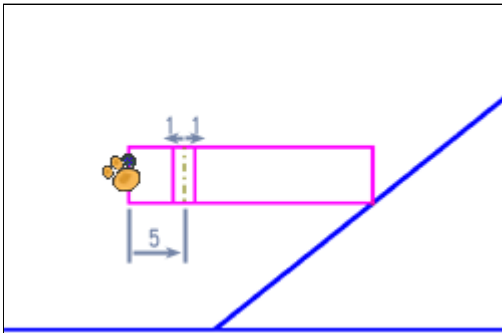



コーナーは残したい方の線を指示します。  
 下の図 (次ページ) を参考にしてくださいね。

右ボタンを使うと連続コーナーが行えます。  
 通常はAとB、BとCと指示しなくちゃいけないところ、右ボタンでA B Cを指示すれば、連続コーナー処理に早変わりっていわけです。




ステップの支柱




 ミドルボタンを1回押すとコーナー通常に戻り、ここで再度ミドルボタンを押すと「直線 :コンビ」に切り替わります。ペンタイプを1点鎖線を1点鎖線(色は問いません)にしてください。

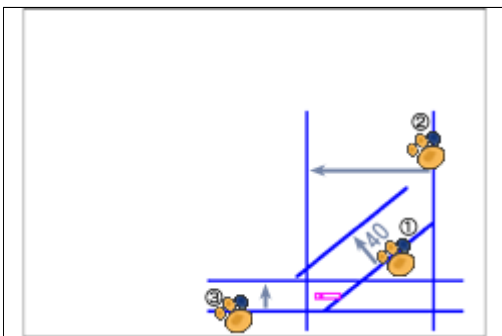
1. 四角の左側の垂直線を右ボタンで指示します。
2. 10keyより「5」を入力します。
3. 対象線に対し右側を指示します。


 ペンタイプを元に戻します。

4. 1点鎖線を右ボタンで指示します。
5. 10keyより「1」を入力し、右ボタンを押します。

 右ボタンを押すと対象線に対し、両側に振り分けます。

手摺りの位置




 スペースキーを2回押して標準画面に戻します。今度は手摺りの位置を決めます。ペンタイプを青にしました。

1. 斜めの線を右ボタンで指示します。
2. 10keyより「40」を入力します。
3. 対象線に対し上側を指示します。
4. 次に垂直線を右ボタンで指示し、そのままマウスで適当な位置へ左ボタンで指示します。

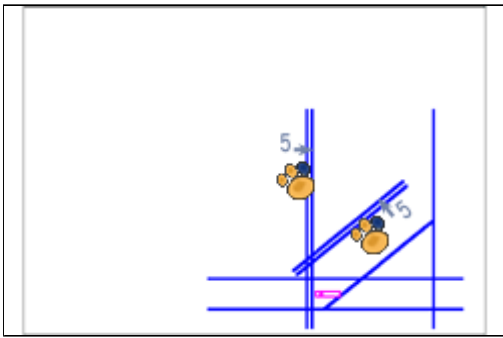
 適当な位置といっても図を参考にしてくださいね。

5. 同様に水平線を右ボタンで指示し、これもまた適当な位置へ左ボタンで指示します。

手摺りの厚み

 手摺りの厚みを入力していきます。

1. いまオフセットした斜めの線を右ボタンで指示します。

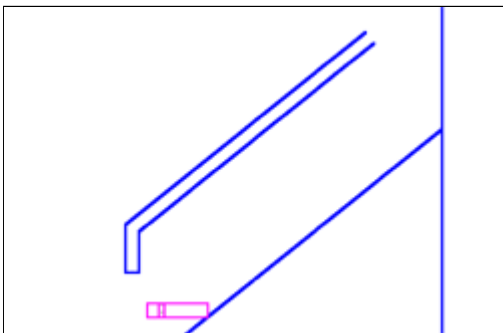
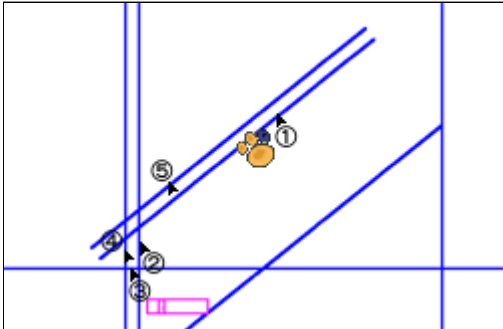


2. 10keyより5「」入力します。
3. 対象線に対し上側を指示します。
4. 次にいまオフセットした垂直線を**右ボタン**で指示します。
5. 10keyより5「」入力し、右側に指示します。

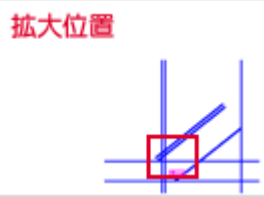


これで手摺りの位置関係はすべて入力。  
あとは形を作りましょう。

手摺りを成形



拡大した方がやりやすいかも。



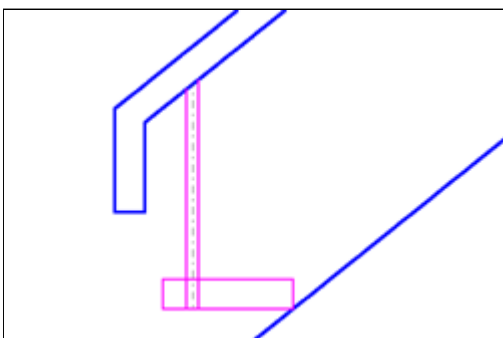
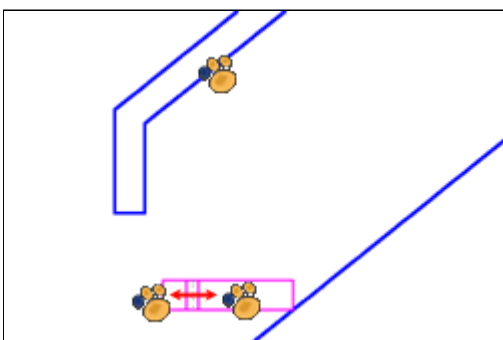
1. **ミドルボタン**を押してメニューを「コーナー」にします。
2. 図を参考に ~ まで**右ボタン**で順に指示します。



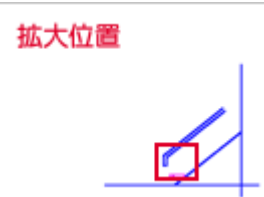
指示する位置も関係あるので、注意してね。  
でも間違えると「そうなるのか・・・」ってわかるかも！  
間違えたら、キャンセルね。


で、左の図のようになりました？

支柱を延長する

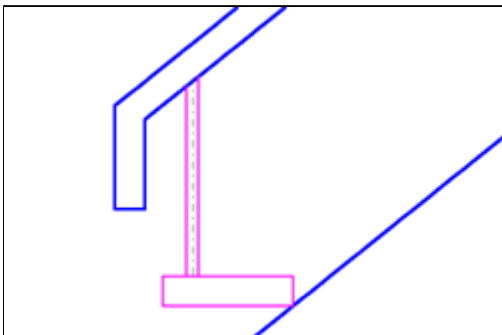
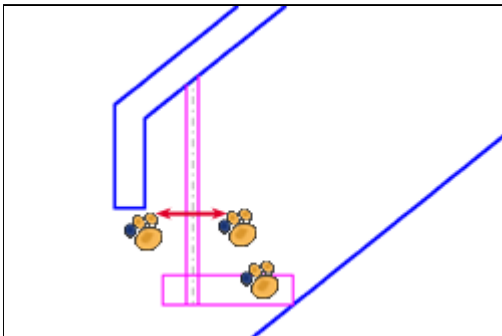




1度標準画面に戻して(スペースキーを2回)、再度拡大して操作をすすめましょう。



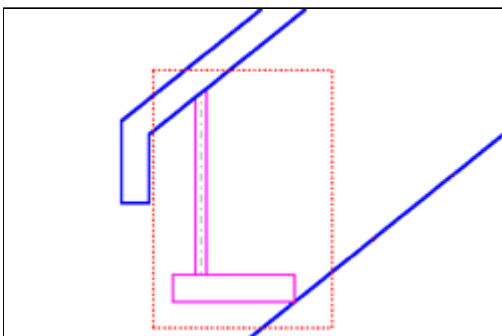
1. そのままコーナーで線延長します。  
**ミドルボタン**を1回押してコーナー 通常にします。
2. 青色の斜線を**左ボタン**で指示します。  
 この線が基準線となり、赤矢印でクロスした3本の線を延長します。
3. **ミドルボタン**を押しグループ化モードにします。
4. 上図の赤矢印で示したように3本の線をクロスするように**左ボタン**~**左ボタン**でグループ化します。  
3本の線が赤く表示されたら、**ミドルボタン**を押します。


縮小する




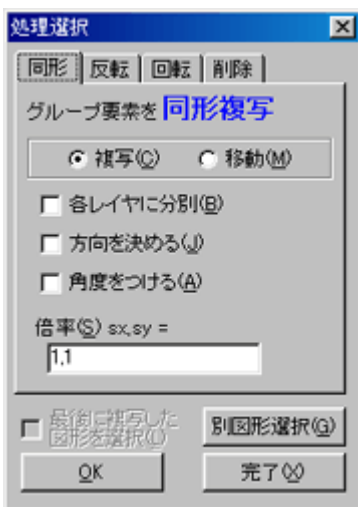
1.  で示した線を**左ボタン**で指示します。
2. **ミドルボタン**を押します。
3. 図で示した3本の線をクロスするように**左ボタン**~**左ボタン**で指示します。  
 グループ化された線が赤く表示されましたね。
4. **ミドルボタン**を押してください。

複写図形のグループ化

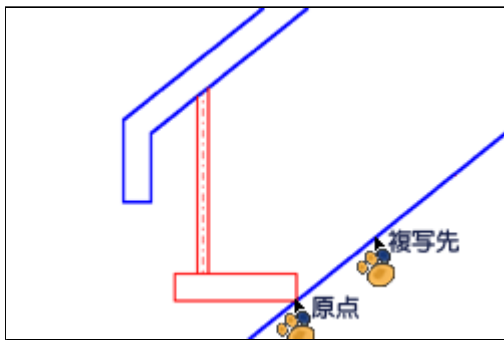



 次は始めてメニューを変えて複写をします。


1. メニュー  **グループ編集**を選択します。
2. 図に示したようにステップを囲むように**左ボタン**~**左ボタン**でグループ化します。
3. ステップが赤く表示されます。
4. **ミドルボタン**を押します。
5. 処理選択メニューが表示されます。
6. 左図にならって **同形 複写**にします。

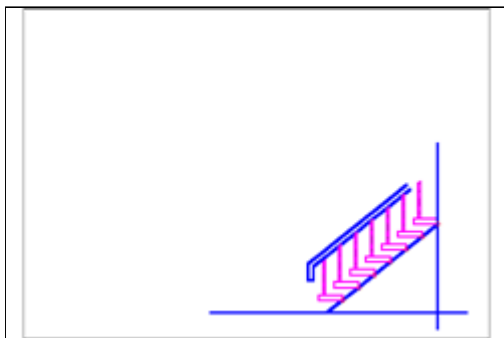


複写する

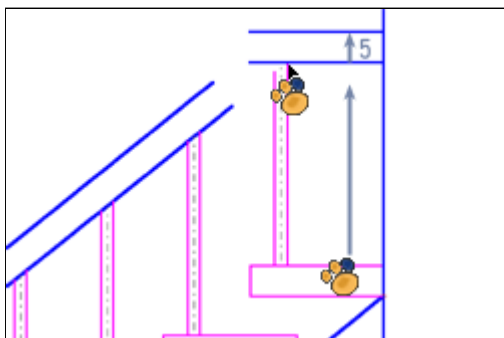


1. 原点を**右ボタン**で指示します。
2. 複写先 (次の点の位置)を**右ボタン**で指示します。  
 1つ、図形が複写されましたね。
3. 標準画面 (スペースキーを2回)に戻します。
4. 「@」マークを5回押します。


 左下の図のようになりましたか？



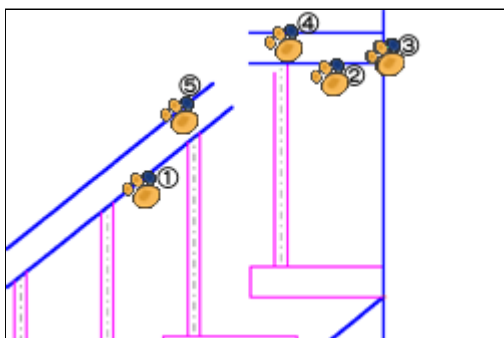
手摺りの上部を完成させる




1. メニューを **直線 :コンピ**にします。
2. ステップの線を**右ボタン**で指示します。
3. マウスで右端の支柱の端点を**右ボタン**で指示します。
4. その線を**右ボタン**で指示します。
5. 10keyより「5」入力し、上側を指示します。

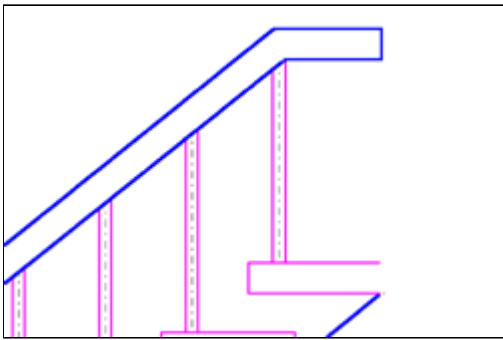
 これで線はおきました。コーナーを使って形を作ります。

成形する

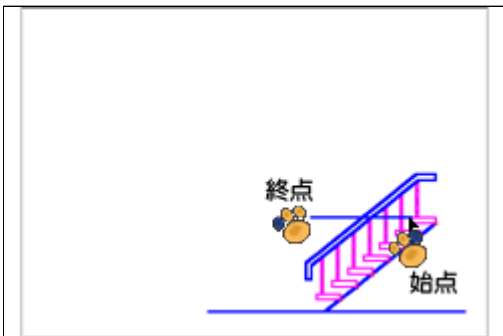


1. **ミドルボタン**を押し、メニューを「**コーナー**」にします。
2. 図のように順に**右ボタン**で指示します。

 さてもう少いで完成です！標準画面にしてね。  
 あっ、ステップの垂直線が消えてますよね。「Home」キーを押してください。  
 元にもどったでしょ。



踊り場を描く

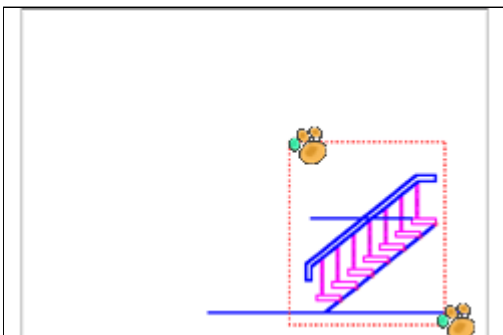


1. ミドルボタンを2回押し、メニューを「直線:コンピ」にします。
2. 図のように始点を右ボタンで指示します。
3. ミドルボタンを押し、水平/垂直モードにします。
4. 終点を左ボタンで適当な位置に指示します。



これが踊り場になります。

反転図形をグループ化



1. メニューを「グループ編集」にします。
2. 図のように左ボタン~左ボタンでグループ化します。



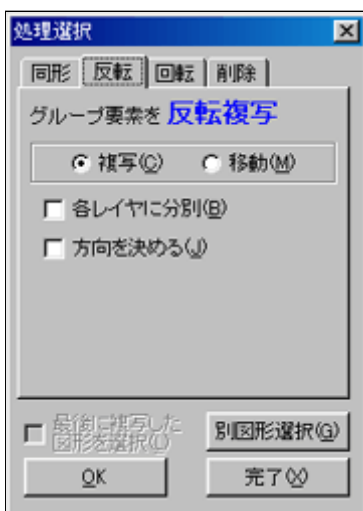
さっき、描いた踊り場の線までグループ化になっていますよね。この線はグループにしたくないので、右ボタンでクリックしてグループ化からはずしてください。

3. ミドルボタンを押します。



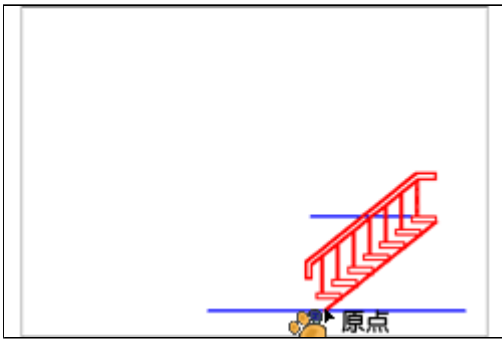
処理選択メニューができましたね。左図「反転:複写」にしてください。

4. よかったらOKを押します。

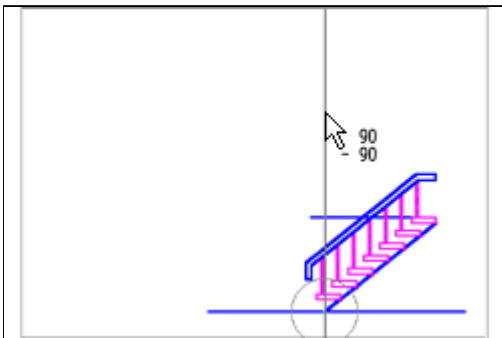


原点を決める

1. グループの原点を右ボタンで指示します。



## 反転角度を決める



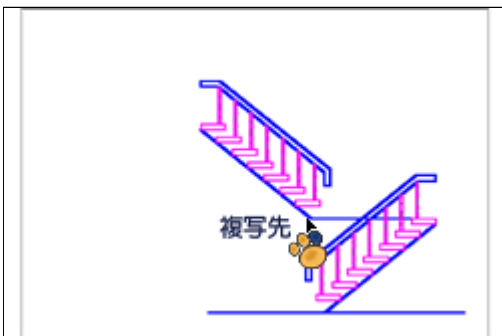
角度ステップのラバーバンドが表示されましたね。マウスの動きに伴って、円内だと45°づつ、円外だと5°づつの角度ステップ表示がされます。

1. 90°を指示するか、10keyより入力します。



この角度ステップラバーバンド表示しているときに、右ボタンで直線を指示すると、その線が対称軸となって反転しますよ。

## 反転先を指示する



1. 図にならって複写先を右ボタンで指示します。
2. マウスの動きに伴い、図形がってきます。
3. 他のメニューの選択するか、ミドルボタンを押して完了を指示しましょう。

これで終わりです。

いかがでしたか？メニューを選択しないのってなかなかいいと思いませんか？JELLYの感覚が身についていると思いますので、何回かやってみてください。そして、率直な感想をお聞かせください。